

序

昭和38年度の本県教育行財政 および 教育諸活動の全般にわたって その概要を 収録した「教育年報」を刊行し、関係各位にお贈りできることをうれしく思います。

かえりみますと、38年度、県教育委員会が歩んでまいりましたこの一年は実に多事多難な年でありましたが、さいわい関係者のご協力によりまして、本誌に収録されましたとおり、行政実績をあげることができました。

教育予算に対して、ご理解とご協力を賜った県当局ならびに県議会に対し謝意を表するとともに、教育実践に日夜努力を重ねた教職員とその関係者に対し深く敬意を表するものであります。

38年度は、教育行政秩序の確立、児童生徒の学力向上等、六項目の努力目標を設定いたしました。教育行政を推進してまいりましたがこれらはいずれも将来にわたって、その解決に努力を集中すべき懸案事項であると思われまます。

本誌は、これら年間の成果を記録し、重要な共通資料としてその利用をはかるとともに、将来に残る公的な記録として集積し、未来への計画と躍進のために欠くことのできない資料であります。

関係者各位は、本県教育の実態をよく把握され、この実績の上にさらに一段の向上発展を累加されるよう心から希望するとともに、大方のご利用をお願いする次第であります。

昭和39年3月

教育長職務代理者教育次長 鮫 島 文 男